

「朝日さす 夕日輝く 相川の  
月もろともに いづる  
みたらし」

曹洞宗 空窪山 自福寺  
会津美里町水玉字相川丁三六五  
本尊 十一面観世音 集落管理

駐車場 あり  
トイレ なし

元は、現在地より北東四百間の地に  
あったという。宝永六年（一七〇九）に高  
橋宗元、吉川浄雲が現在の地に堂を移す  
ことを発願し、享保二年（一七一七）に建  
立されています。「御手洗」という泉が  
集落の北にあったという。丘のうえにあ  
ります。



堂東下に駐車。集落内道路狭し。

「高倉は 岩を積みし  
山なれば 人の願いを  
満つる高倉」

天台宗 稲菖山 高倉寺  
会津美里町字丸山乙六九一  
本尊 十一面観世音 集落管理

駐車場 あり  
トイレ なし

平安末の高倉宮以仁王（もちひとおう）  
ゆかりの地にある堂で、天長年間の九世  
紀前半の草創。高倉宮が随行した長沢大  
夫坊常春に観音像を渡し安置したもの  
という。元は、山の西側ふもとにあった。  
その後、階段下に移り、そして現在地の  
階段を二百段登ったところに移りました。



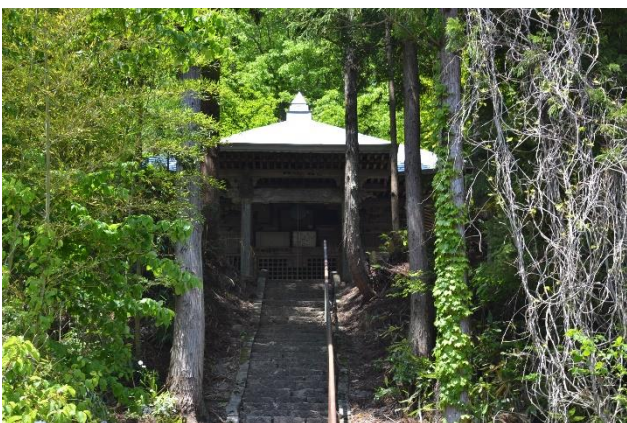
農協付近に駐車。長い階段あり。「宝を積  
し」は「岩を積し」、「人の願いも」は  
「人の願いを」が正しい。

「散る花を とむる ひ玉の  
関の山 雲を のぼりの  
道は一筋」

真言宗 日当山 日輪寺  
会津美里町字水玉字関山乙三八一  
本尊 十一面観世音 集落管理

駐車場 あり  
トイレ なし

本尊はもとは、会津若松市北会津町小  
松にあったという。堂は元、階段下に  
あったが、寛政二年（一七九〇）に五八段  
の階段上に堂を整備したという。戊辰戦  
争で、村は焼かれ、激戦となり、戦死者  
墓が村南にあります。村の西には、モリ  
アオガエルの生息地があります。



道路に駐車。「雲降り登る」は「雲  
を登りの」が正しい。

